

研究課題名	小児重症患者の予後と施設の診療経験数および PICU 保有の有無との関連：JIPAD データベースを用いた後方視的観察研究
研究期間	2026年 6月 17日 ~ 2028年 3月 31日
研究の対象	2015年 4月 1日から 2024年 3月 31日までの期間に、日本集中治療医学会が運営する JIPAD (Japanese Intensive care Patient Database) に登録された 16歳未満の小児重症患者の方
研究の目的・方法	研究目的：小児重症患者の予後と、各施設における診療経験数および小児集中治療室保有の有無との関連を明らかにすることです。 研究の方法：日本集中治療医学会が運営する JIPAD データベースに登録された既存の情報をを用いて、患者さんの背景、重症度、治療内容、転帰などを解析し、施設要因と予後との関連について検討します。本研究では新たに検査や治療を行うことはありません。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、入室年月日、診断名、重症度、治療内容、転帰、施設情報等 情報の管理責任者：広島大学病院救急集中治療部 学術研究員 難波 剛史
利用または提供を開始する予定日	2026年 6月 17日 (実施許可日以降)
個人情報の保護	本研究で使用する情報は、日本集中治療医学会が運営する JIPAD において、氏名や住所等の個人を直接識別できる情報を除外した上で管理・提供されます。
外部への試料・情報の提供	ありません。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院救急集中治療部 学術研究員 難波 剛史 既存試料・情報の提供機関 日本集中治療医学会 JIPAD ワーキンググループ 理事長 志馬 伸朗
お問合せ先	本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学病院 救急集中治療部 担当者：難波 剛史 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5456